

# PTAだより

## 交通安全特別号

令和3年5月24日  
柏市立豊小学校  
PTA会長 佐野 雅人  
書記 中村・黒澤

万緑の候、保護者の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。  
さて、先月実施しましたヤングボウル交差点（旧水戸街道とJR常磐線をまたいで国道6号方面に向かう道路）の交通安全点検についてご報告します。

ご存知のように、豊小学校通学路となるヤングボウル交差点は、交通量が多く、今まで何度も交通事故が起きています。昨年度は、青信号で横断していた児童がひき逃げ事故に遭いました。現在、登校時は保護者で交通安全指導（旗振り）を行い、下校時は豊町東町会のボランティアの方々が見守ってくださっていますが、旗振り時、大人でさえも危険を感じるという声を多数いただいております。そこで、豊町東町会と協議し、4月22日（木）、1年生下校時刻に合わせ、佐野町会長、遠山副町会長、柏警察署小林交通課長以下3名、県議会議員1名、市議会議員1名、PTA本部役員等保護者7名で、安全点検を実施しました。

豊町東町会・豊小PTAより、以下の対策を提案しました。

- ・信号が変わるタイミングの調整
- ・歩車分離の検討
- ・運転手に注意を促す看板の設置
- ・黄色いポールを設置
- ・防犯カメラの設置
- ・夜間照明の増設
- ・警察官OB（交通指導員）による見守り



点検により、危険性についての認識を共有できましたが、信号の調整、歩車分離に関し、直ちに換えようとするのは非常に難しいというのが警察の方の所見です。しかし、5月10日（月）、黄色いポールと白いガードパイプが設置されました。信号待ちをする児童に車が突入することを防ぐ効果があります。また、現在、県に交通指導員の要請を行ってくださっています。



改めて、ご家庭で「交差点は周りの安全を確認してから渡る」など、通学路の危険箇所についてお話しください。引き続き、登下校時の付き添いや見守りへのご協力を心よりお願い申し上げます。  
豊小PTAは、学校と家庭、地域と連携し、子どもたちを守る取り組みを行ってまいります。